

那須工場

モーターサイクル用タイヤをはじめ、
乗用車用、農業機械用、産業車両用タイヤなど幅広く生産

操業開始 1962年3月（国内タイヤ工場として3番目に操業開始）

敷地面積 196,000m²

生産品目 乗用車用、小型トラック用、モーターサイクル用、農業機械用、
産業車両用タイヤ

姉妹工場 クエルナバカ工場（メキシコ）、サンホセ工場（コスタリカ）、
パレンシア工場（ベネズエラ）、プエノスアイレス工場（アルゼンチン）、
新竹工場（台湾）



①正門 ②お客様センター ③コ・ジェネレーションシステム ④物流倉庫
⑤西工場 ⑥工場本館 ⑦東工場

ブリヂストンのモーターサイクル用タイヤ主力生産工場

栃木県那須塩原市には、那須工場、栃木工場に加え、タイヤの実地テストを行うブルーピンググラウンドの計3事業所があり、ブリヂストングループの一大生産拠点となっています。この3事業所の中でも最も早く1962年にブリヂストンの国内3番目のタイヤ工場として操業を開始したのが那須工場です。

那須工場では乗用車用ラジアルタイヤ、モーターサイクル用タイヤを主軸ラインとして農業機械用、産業車両用タイヤまで幅広く生産しています。特にモーターサイクル用タイヤについては、国内・海外のブリヂストングループのタイヤ工場の中で唯一のモーターサイクル用タイヤ工場として、スクータータイヤから高性能ラジアルタイヤ、市販用レース用タイヤに至るまで幅広く生産しています。また、乗用車用ラジアルタイヤについても、特に国内外のスタッドレスタイヤの生産拠点として重要な位置づけとなっています。



モーターサイクル用タイヤ
BATTLAX RACING STREET RS10



スタッドレスタイヤ
BLIZZAK VRX

厳格な品質管理とさらなる生産性向上への取り組み

ブリヂストンでは、「最高の品質で社会に貢献」を使命としてあらゆる企業活動を実践しており、工場の生産活動においても、きめ細かい品質管理が徹底して行われています。那須工場では、常に生産性向上を目指して、決めたこと・作業標準をしっかりと守り、全員改善・毎日改善に各現場で活発に取り組んでいます。

地域社会の一員として

那須工場では、地域に愛される工場を目指し、様々な活動を実施しています。夏至と冬至の日にはキャンドルを灯す地域イベント「キャンドルナイト」へ参加しています。近隣の小学校では環境に関する課外授業「環境ものづくり教室」を、近隣園児へは那須工場で育てたカブトムシの公開や一緒に作物を育てる「生命（いのち）の土プロジェクト」を行っています。

その他にも社員一丸となって工場周辺を清掃する「クリーン活動」を定期的実施し、地域環境保全にも取り組んでいます。更に「エコピアの森 那須塩原」で従業員ボランティアによる森林整備を実施し、森林の保全活動も推進しています。



キャンドルナイト



環境ものづくり教室



カブトムシの公開



生命（いのち）の土プロジェクト



クリーン活動



エコピアの森 那須塩原



環境に配慮した工場を目指して

那須工場は、住宅地に隣接する工場として、防災対策と共に、廃棄物、排ガス、排水、臭気対策など、地域の環境汚染を未然に防止する取り組みを行っています。さらに、那須高原の麓という恵まれた自然環境との調和を図り、工場構内の緑化にも力を注いでいます。

また、地球温暖化防止に向けた取り組みも省エネルギー活動を中心に積極的に行っております。特に、ブリヂストンではCO₂排出量の削減に大きく寄与するコ・ジェネレーションシステム（注）を導入しており、那須工場では2003年8月から稼働を開始しています。燃料としては環境負荷が少ないとされるLNGを利用した発電方式に2012年より変更しています。

工場の裏側には高低差のある水路があるため、水力発電システムを設置しています。水の流れる力を利用して電気を作り、工場周辺の道路を照らす外灯に利用しています。

（注）コ・ジェネレーションシステム：

1つの燃料から電気や熱などの2つ以上の有効なエネルギーを発生させるシステム。ブリヂストンでは、発電時に発生する廃熱を利用して蒸気が発生させ、エネルギーを効率的に利用しています。



コ・ジェネレーションシステム



水力発電システム



空気圧点検

ご存知でしたか、タイヤの空気圧は自然に低下します(1ヶ月で約10~20kPa)。走る前に冷えている状態で定期的(月1回)に点検してください。適正空気圧は車種によって異なります。運転席側のドア附近に貼付された、空気圧表示シールで確認してください。

エアゲージを
お持ちでない方は・・・



マークのある販売店では、タイヤの安全点検を実施しております。お気軽にお立ち寄りください。



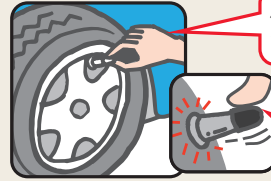
タイヤが冷えているのを
確認してから
走行直後はタイヤ、ホイール
が熱くなっている場合があり
ますのでご注意ください。



エアゲージ
ホイールにあるバルブの
口にセットして空気圧の
過不足を測ります。



石鹸水
石鹸水をつかって、バルブ
からの空気の流れがないか
確認します。



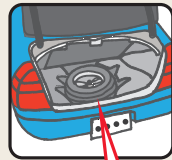
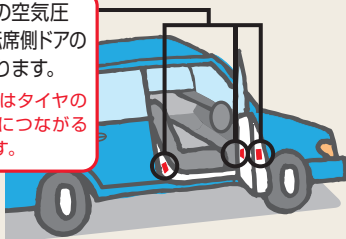
バルブキャップ
点検後は、バルブのキャップを
忘れがちです。しっかり締め直
しましょう。

バルブキャップは
しっかりと締めよう。

バルブの根元も痛んでいないか
空気もれがないかチェック!

●空気圧不足の時は、お近くの
タイヤショップかガソリンスタ
ンドなどで充填してください。

メーカー指定の空気圧
表示シールは運転席側ドアの
この辺りにあります。
空気圧の過不足はタイヤの
性能低下や事故につながる
おそれがあります。



スペアタイヤの
点検も忘れずに!

チッ素ガスのお勧め

タイヤの空気圧は時間とともに少しずつ低下します。
チッ素は空気に比べこの“自然低下”を抑えることができます。

チッ素ガス充填のメリット

- ① 空気圧に比べ、内圧の低下が少ないため、管理がしやすい。
- ② 内圧の低下を抑えることにより、操縦安定性の維持向上、
偏摩耗の抑制、燃費の維持に貢献する。

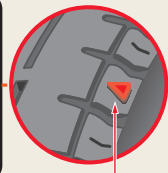


タイヤの外観チェック

これが摩耗の危険サインです!



拡大図

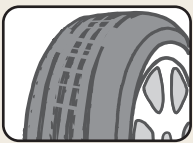


1ヶ所でも、溝がとぎれる
スリップサインがでると
危険です

これがスリップサイン
表示マークです

残り溝が1.6ミリになる目安として
スリップサインを設けています。
スリップサインが1ヶ所でも出る
と使用することを法律で規制され
ています。

タイヤチェック、3つのポイント



① ミズ
すり減ったタイヤの雨の日は、制
動距離が伸びて危険。ハイドロ
ブレーニング現象も起こります。



② キズ
小さなキズが大きなバースト
を起こす可能性があります。



③ ヒビ
古く劣化してヒビ割れがで
きていないかをチェック。

タイヤの空気圧が適正値より
50kPa(0.5kg/cm²)不足した場合、
市街地で2%程度、郊外で4%程度
それぞれ燃費が悪化します。※1

燃費悪化率2% (市街地)、月に1,000km走るとして
燃費=10km/ℓ、ガソリン代=146円/ℓ ※2 で

なんと ガソリン代 約**3,500円/年の損失** ※3

更に **CO₂排出量も増加します。**

出典 / ※1: (社) 日本自動車工業会

※2: 石油情報センター2007年8月平均レギュラーガソリン単価

※3: (社) 日本自動車工業会のデータに基づきブリヂストンにて試算



当社に関する情報は、下記ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.bridgestone.co.jp>

株式会社ブリヂストン

那須工場
栃木県那須塩原市東大和町3-1 〒325-0041
電話 (0287) 63-2311



那須工場 / 東北新幹線 那須塩原駅下車 タクシー約15分
東北本線 黒磯駅下車 徒歩約20分
東北自動車道 那須ICより約15分